

令和4年度

奈良市立看護専門学校

一般入学試験（専願）問題

国語

試験時間 50 分（問題 1～17）

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで問題を開いてはいけません。
2. 机には、受験票、筆記用具、時計以外のものを出してはいけません。
3. 係員の指示に従って、**下欄及び解答用紙に受験番号と氏名を正しく記入**し、解答用紙の受験番号欄をマークしてください。
4. 解答方法：選択肢(1～5)から**正解を一つ選び**、解答用紙の解答欄の該当番号をマークしてください。二つ以上マークした場合には誤りとなります。
5. マークは解答用紙の「マークの方法」の「良い例」のように濃く、はっきりと塗りつぶしてください。「悪い例」では採点されない場合があります。
6. 試験中に問題の印刷不鮮明等に気付いた場合は、手を挙げて係員に知らせてください。なお、問題の内容に関する質問にはお答えできません。
7. 問題の余白はメモ等に使用して構いません。
8. この問題冊子は回収します。持ち帰らないでください。

受験番号

--	--	--

氏名

--

第1問 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

(ア) 探偵小説の中にも、他の場合と同様に、つまらないのもあれば、傑作もある。そこで私は、これまでに読んだもののぼんやりした印象から、私一個のすきごのみに従って、どういう作品が好きかという探偵小説に対する注文をしてみることにする。もちろんこれは私一個の私見であって、探偵小説はすべてこうでなければならぬなどというのではない。ただ私だけが、こういう条件をそなえている作品が探偵小説の^{(注) じょうじょう}上乘のものだと考えるその条件をならべてみるまでである。

第一の条件は取り扱っている事件が有り得る事件であり、犯罪や探偵の方法が実行し得るものであるということである。日本で有名になっているアルセーヌ・ルパンなどはこの条件から見ると上乘のものとは言えぬと思う。ドイツ皇帝がルパンに面会に来たり、ルパンが一人で同時に三人に変装していたりするのは、痛快には痛快だが、それ以上に(イ)がともなう。一体にやたらに変装して神出鬼没するのは不自然な感じを与えて私などの年輩の読者には興味が余程そがれる。

第二に(ウ) 探偵の方法が科学的である必要がある。あまりに眼にもとまらぬような直覚的探偵法は読者の好奇心をじゅうぶん納得させるかわりに混乱させてしまう。ある程度まで読者に探偵と一緒に探偵させるくらいでなくてはいけない。もちろんこれが過度に失して、読者の方ではとうに犯人の目星がついているのに書中の探偵が一生懸命でまごまごしているようでは困る。(エ)、たとえばセクストン・ブレイクのある作品のように、電光石火的の判断によって犯人をつきとめてしまわれては、読者の方が物足りない。一般に数の関係、時間の関係、距離の関係、およびあまりに専門的に流れぬ範囲で医学、薬学、物理、化学等に関する説明をいれることは有効である。少なくともこれらの学理的説明に矛盾しないことは絶対に必要である。㊸

第三に舞台はなるべくその国の首都もしくは枢要都市が中心になっているのがよい。印度だとか、南洋だとか、アフリカの^{ばんち}蕃地だとかを舞台にするのは、どうしても必要の場合にはいたしかたがないが、なるべくやめてもらいたい。それは読者の努力をあまり必要でないことに浪費させる。たとえば聞いたこともないような地名がたくさん出てきて、その地理的關係がよくのみこめぬような場合である。そして^ち已むを得ずそういう舞台をつかう時は、その土地に関する相当な知識をもっている場合に限ってほしい。ただ空想的に異境を舞台にするなどは、読者に誤った知識を与えるという点で教育上から見ても面白くない。コナン・ドイルの『^{ひいろ}緋色の研究』や『四人の署名』やその他のものなどは印度と本国とに^{また}跨がったものだが(オ) そういう欠点の少ない傑作だと思う。㊹

第四に犯罪者と探偵とが競争する場合にはほぼ五角の腕前であることが必要である。モーリス・ルブランの『水晶の栓』における、ルパンとドーブレークとのごときはこの条件を完備している。『虎の牙』などもそうである。この理由は簡単で相撲をみても、野球の試合をみても、段ちがいの勝負よりも実力の伯仲した場合のほうが面白いのと同じである。㊺

第五に、(カ) 科学的ではあっても、そして、現実的ではあっても、常識的でないことが必要である。探偵も犯罪者も超人であること、人間以上であることは、第一にあげた条件によって許されないが、人間として許される範囲においては天才的の能力を具有している必要がある。これは多くの探偵小説家がみな心得て実行していることである。けれども純粋な探偵小説でなくて、単なるセンセーショナル・ノヴェルの場合になると、非凡な知力や体力などの他に、異常な想像力とか、奇妙な心理状態などをもっていることが効果を強めることがよくある。純芸術作品として

ドストエフスキーの小説などは、この心理の描写が実に精緻を極めているように思う。モーリス・ルヴェルの作品などにもなかなか微細な心理を描いたものがあつたように思う。この心理状態の動きは、筋道もなく、連絡もなく、全く突発的なものでも許される。これが、心理の場合と実際の行為の場合と異なる点で、科学的ということが心理状態まで規則的にはたらかせることでないということをとことわるためにちょっと一言した次第である。㉑

第六に犯罪の背景に時事問題や、国際問題などがあることはいっこう差し支えないが、それが安価な教訓的であつたり、わざとらしい愛国心の鼓吹であつたりしてはいけぬ。戦争中に出た探偵小説にはこの種の弊害に陥っているものが随分あつた。たとえばウィリアム・ル・キューのものなどがその一例である。モーリス・ルブランなどもその頃の作品にはそういう傾向のものが多い。㉒

そのほか探偵小説に要求したいことはいくらかもあるが、きりがなからこの辺できりあげる。最後に日本の探偵小説がほとんど発達しないのは、日本はまだ機械文明が幼稚であることや、日本の家屋が孤立的であつて明けっぱなしで、大規模の秘密犯罪に敵しない等の外部的理由もあろうが、日本人の頭脳が、特に小説家の頭脳が非科学的で、立派な探偵小説が要求するような知識に乏しいという点が最大の原因だろう。が遠からず日本からも必ず探偵小説家の二人や三人は出ると思う。読者は既にそれを要求していると思う。

(平林初之輔「私の要求する探偵小説」による)

(注) 上乘—最もすぐれていること。

問題 1 次の文は本文の一部である。最も適当な挿入場所はどこか。文中の㉑～㉒のうちから一つ選択せよ。

アメリカの作家などにさえ最近まで、ドイツ人をわざとらしく敵役に回したものが随分あつたように思う。

- 1 ㉑ 2 ㉒ 3 ㉓ 4 ㉔ 5 ㉕

問題 2 下線部(ア)「探偵小説の中にも、他の場合と同様に、つまらないのもあれば、傑作もある」とあるが、筆者は日本の探偵小説についてはどのように考えているか。最も適当なものを一つ選択せよ。

- 1 日本独特の文化を織り交ぜた繊細な作品が多い。
- 2 世界的に著名な探偵小説家を多数輩出している。
- 3 小説に必要な知識が不十分であり、発展途上の段階である。
- 4 現実に起こり得ない事件ばかりを書いた作品が多い。
- 5 西洋の探偵小説とは異なる手法を用いた作品が多い。

問題3 空所（イ）に当てはまる語句として最も適当なものを一つ選択せよ。

- 1 状況設定の難しさ
- 2 現実味を損するという欠点
- 3 主人公の特別な能力への共感
- 4 意外性から生み出される驚き
- 5 読者を驚かせるための苦勞

問題4 下線部（ウ）「探偵の方法が科学的である必要がある」とあるが、それはどういうことか。最も適当なものを一つ選択せよ。

- 1 読者の好奇心を納得させる方法であること。
- 2 学術的根拠に基づいた方法であること。
- 3 事件を即座に解決させること。
- 4 読者が必ず犯人を突き止められるようにすること。
- 5 探偵が医者や科学者であること。

問題5 空所（エ）に当てはまる最も適当な語句を一つ選択せよ。

- 1 けれども
- 2 すなわち
- 3 それゆえ
- 4 なぜならば
- 5 そうすると

問題6 下線部（オ）「そういう欠点」とは何か。適当でないものを一つ選択せよ。

- 1 作品の舞台となる場所の地理的關係を把握していないこと。
- 2 国の重要な都市を舞台の中心にすること。
- 3 南洋やアフリカの蕃地を作品の舞台に設定すること。
- 4 故国や郷里から遠く離れた土地を作品の舞台にすること。
- 5 読者に誤った知識を与えるような書き方をすること。

問題7 下線部（カ）「科学的ではあっても、そして、現実的ではあっても、常識的でないことが必要である」とあるが、それはどういうことか。最も適当なものを一つ選択せよ。

- 1 世間の慣習にとられない書き方をすること。
- 2 探偵や犯罪者が人間以上の天才的な知力や体力を發揮すること。
- 3 探偵や犯罪者の心理状態の描写が突発的なものではないこと。
- 4 探偵や犯罪者が非凡な能力を持っていること。
- 5 読者の予想を必ず裏切る結末であること。

問題8 本文の内容と合致する記述として最も適当なものを一つ選択せよ。

- 1 探偵と犯罪者の実力は拮抗^{きつこう}しているべきである。
- 2 探偵小説の書き方には、一般的に規則が存在する。
- 3 物語の背景に時事問題を取り入れるのは好ましくない。
- 4 日本では、ドストエフスキーよりもモーリス・ルブランの方が著名である。
- 5 日本家屋は、秘密犯罪を描いた探偵小説において度々登場する。

第2問 次の各問いに答えよ。

問題9 下線部の漢字の読み方が正しいものを一つずつ選択せよ。

- (1) 1 適宜 (てきじ) 休憩を取る。
2 この学校は文部科学大臣所轄 (しょかん) だ。
3 地盤を掘削 (くっせつ) する。
4 犯罪を教唆 (きょうしゅん) することもまた犯罪だ。
5 教授からご指導を賜 (たまわ) る。
- (2) 1 卓抜 (たくえつ) したアイデアを考えつく。
2 自由奔放 (ほんぼう) な生き方に憧れる。
3 その政治家は収賄 (しゅうゆう) の罪に問われている。
4 彼は海外で虜囚 (りょうしゅう) となった。
5 彼女の態度は非常に潔 (きれ) い。
- (3) 1 ご協力いただき衷心 (あいしん) より拝謝申し上げます。
2 世界の各地を遍歴 (りれき) する。
3 トレーニングにより頑強 (げんきょう) な肉体を手に入れる。
4 作品の巧拙 (こうせつ) は問わない。
5 徐々に秋が更 (さら) けてきた。

問題10 下線部の漢字が正しいものを一つずつ選択せよ。

- (1) 1 あまりのショックに卒倒する。
2 我々は事件の火中に巻き込まれた。
3 このイベントは2社による協催で開かれている。
4 行陰矢のごとし。
5 当初は異単視されていた学説がのちに高く評価された。
- (2) 1 この寺院は奈良時代に莊建された。
2 この製品の開発には新人のアイデアが版映されている。
3 次の試合では宿的と対戦する予定だ。
4 おいは昆虫の図監を眺めるのが好きだ。
5 その政治家には犯罪の嫌疑がかけられている。
- (3) 1 彼はこの業界の重沈だ。
2 二つの感情が工策する。
3 役所に婚因届を提出する。
4 彼女は才媛として近所で有名人だ。
5 美しい景色を鑑覧する。
- (4) 1 世界中で益病が流行する。
2 図書館で書類を悦覧する。
3 食事をとって英気を養う。
4 新商品がスーパーに入架した。
5 顔の輪拡をデッサンする。

問題 11 次の下線部と同じ漢字を使うものを一つずつ選択せよ。

(1) 部下のミスをキヨ容する。

- 1 新しい技術の特キヨを申請する。
- 2 社長のキヨ就に注目が集まる。
- 3 彼はキヨ万の富を築いた。
- 4 授業中にキヨ手をする。
- 5 その選手は海外をキヨ点にしている。

(2) 彼女のシュ勝な態度に感心する。

- 1 リーダーのシュ腕が問われる場面だ。
- 2 天シュ閣からの景色を眺める。
- 3 警察からの事情聴シュを受ける。
- 4 この詩集はシュ玉の作品だ。
- 5 特シュな方法で製品を作る。

(3) オーケストラの素晴らしい演奏にトウ酔する。

- 1 友人からのトウ突な告白に困惑する。
- 2 過去の方法をトウ襲する。
- 3 時間ちょうどに目的地にトウ着する。
- 4 トウ器のマグカップを購入する。
- 5 成分が肌に浸トウする。

問題 12 次のうち「激励」の同意語として正しいものを一つ選択せよ。

- 1 奨励
- 2 叱責
- 3 催促
- 4 ^{げっこう}激昂
- 5 鼓舞

問題 13 次のうち「喧騒」^{けんそう}の反意語として正しいものを一つ選択せよ。

- 1 物騒
- 2 肅清
- 3 静寂
- 4 無言
- 5 親近

問題 14 次の語句の意味として正しいものを一つずつ選択せよ。

(1) リテラシー

- 1 読み書き能力、または、ある分野に関する知識やそれを活用する能力。
- 2 割り当てられた仕事や任務。
- 3 服装が優美で改まった感じがするさま。
- 4 チームを率いるキャプテンとしての資質・能力。
- 5 個人の秘密。また、それが他人から干渉・侵害されない権利。

(2) 布石を打つ

- 1 感動させる、感銘を与える。
- 2 慎重の上にも慎重を期す。
- 3 相手に気に入られるために、機嫌を取る。
- 4 将来のために、あらかじめ手はずを整えておく。
- 5 威勢のよいことを言う。

(3) 胸突き八丁

- 1 危険を承知で物事を行うこと。
- 2 心にショックを与えること。
- 3 物事を成し遂げる直前の、最も苦しい局面。
- 4 得をしようと思い、自分に都合のいいように数をごまかすこと。
- 5 相手に遠慮などせず、思った通りのことを率直に言うようす。

(4) 唯唯諾諾

- 1 人が態度や意見を急にがらりと変えること。
- 2 恐縮してただひたすらあやまること。
- 3 物事の良し悪しにかかわらず、人の言葉に「はいはい」となんでも従ってしまうこと。
- 4 事情が込み入っていて、いろいろ変わる事。
- 5 現在の状態がわからず、見通しや方針の全く立たないことのとえ。

(5) 針小棒大

- 1 厚かましくて、恥知らずな事。
- 2 一つの見方でしか物事を見ない事。
- 3 ことばには言い表せないほど、程度がひどい事。
- 4 ちょっとしたことを大げさに言い立てる事。
- 5 何のわだかまりもなく、清らかで澄みきった心境の事。

問題 15 次の意味を表す言葉として正しいものを一つずつ選択せよ。

(1) 自分の思い通りにしたい二つの事柄のうち、一方を思い通りにすると他の一方が必然的に不都合な結果になるという苦しい立場。

- | | | |
|----------|--------|------------|
| 1 エスカレート | 2 ギャップ | 3 プライオリティー |
| 4 コンフリクト | 5 ジレンマ | |

(2) 両者の意見や物事が食い違っていて、うまく行かない事。

- | | | |
|---------|-----------|-------------------------|
| 1 対岸の火事 | 2 火中の栗を拾う | 3 齟齬 ^{そご} をきたす |
| 4 歯が浮く | 5 手をこまねく | |

(3) うわべは優しそうに見えるが、内に秘めた意志はしっかりとしてゆるがない事。

- | | | |
|-------------------------|----------------------|--------|
| 1 慇懃 ^{いんぎん} 無礼 | 2 羊頭 ^く 狗肉 | 3 一言居士 |
| 4 外柔内剛 | 5 付和雷同 | |

問題 16 次のうち下線部の言葉の用法が正しいものを一つ選択せよ。

- 1 あの人の行動は常軌を外れている。
- 2 彼はのべつくまなく働いている。
- 3 彼女の無責任な発言で、我々は怒り心頭に発した。
- 4 彼らの主張に間髪を置かずに反論した。
- 5 彼女が結婚したと風の噂^{うわさ}で知りました。

問題 17 次の記述に当てはまる人物の名前として正しいものを一つ選択せよ。

この小説家は、宮城県生まれであり、武者小路^{きねあつ}実篤らと「白樺」を創刊した。父親との確執により作家としての主体を確立し、強^{きやう}靱^{じん}かつ純粋な自我意識と明晰な文体によって、独創的なりアリズム文学を樹立した。作品に「城の崎にて」「和解」「暗夜行路」などがある。

- | | | |
|---------|---------|--------|
| 1 大岡昇平 | 2 志賀直哉 | 3 川端康成 |
| 4 谷崎潤一郎 | 5 三島由紀夫 | |

以 上